

この資料は、保護者会当日にご用意ください。

令和4年度1月保護者会

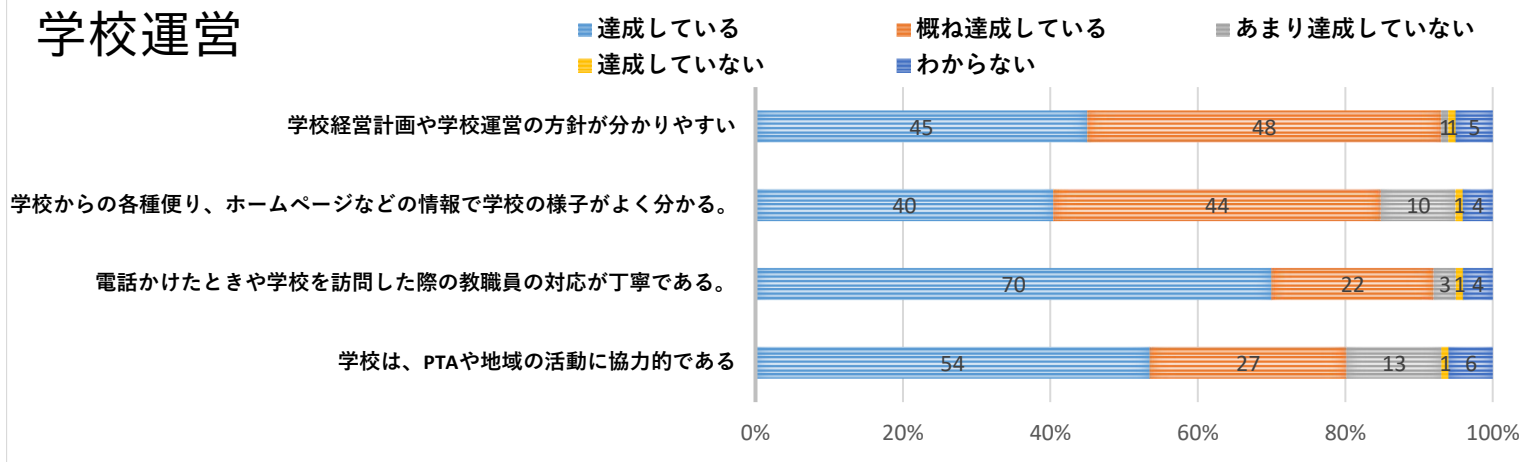
港区立赤坂小学校

校長 齋藤 恵

令和4年度 学校関係者評価のご報告

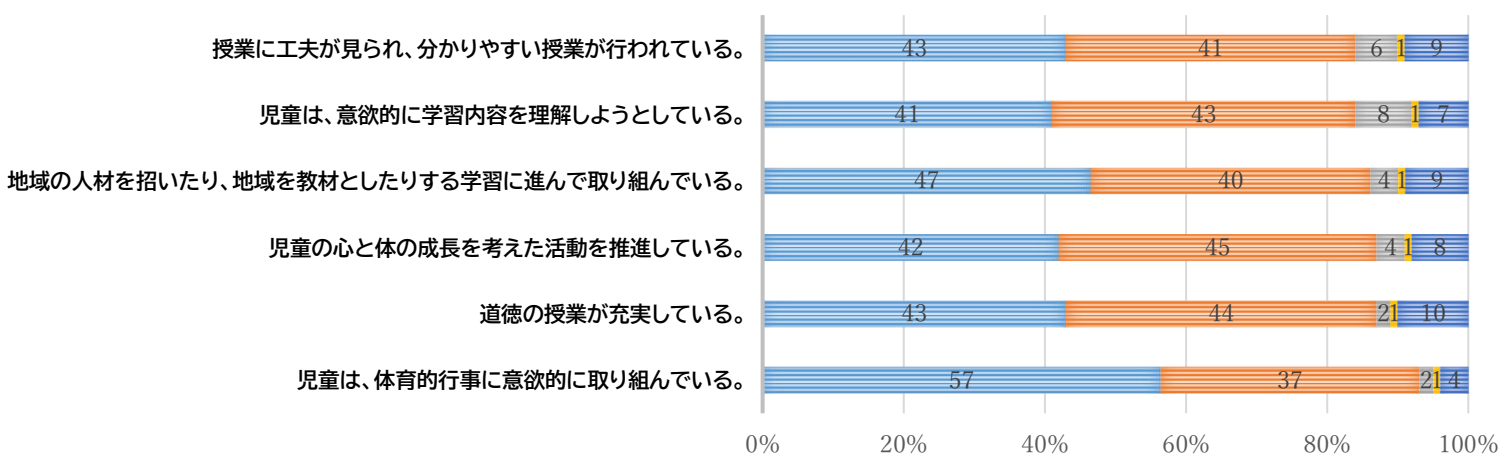
本校の学校運営に、ご理解・ご協力いただき感謝しております。学校評価にご回答いただきまして、誠にありがとうございました。皆様に、本年度のアンケート結果をご報告いたします。

学校運営



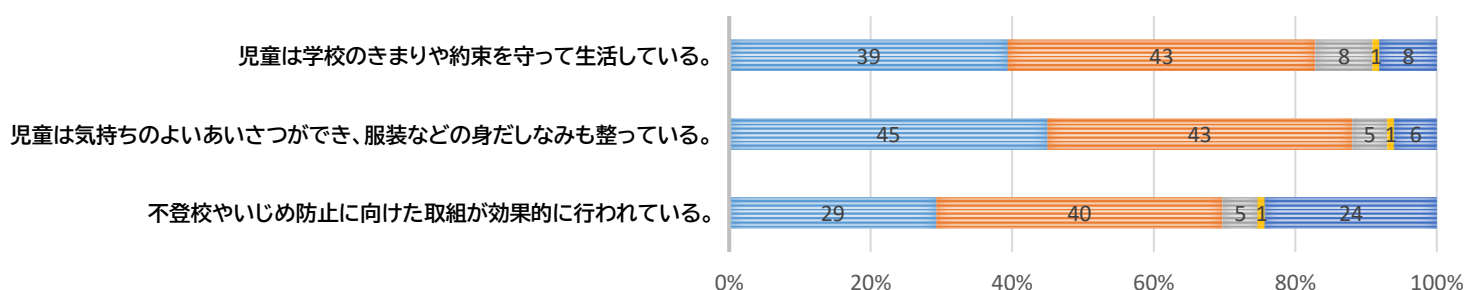
- 今年度「学校経営計画」は、4月の全体保護者会における動画視聴と資料配布及びホームページ掲載という形で、校長からお示しさせていただきました。この「学校経営計画」に基づき、よりよい教育の実現を目指して、私たち教職員は日々丸となって取り組んできました。学校運営の実際につきましては、毎月の学校・学年便り、Twitter 等でお知らせしています。
- 今年度より、学校便りと学年便りを両面1枚で発行する形に変更すると共に、「まなびポケット」による配信を開始いたしました。1～6年生の情報を集約した上で、「緊急メール配信システム」も併用することで、より素早くご家庭に向けて正確な情報をお届けしています。
- 地域コーディネーターや PTA を通して、保護者ボランティアの皆様には、書き初め展のお手伝い、図書館蔵書点検等、本校の教育活動にご協力いただいております。今年度は、入れ替え制で行った音楽会の実施にあたり、待機列の誘導等にもご協力いただきました。また、6月・9月の通学路点検では、教員・PTA・警察・赤坂地区総合支所などの地域の方が協力して通学路点検を行いました。子供たちが安全に登下校したり、地域で遊んだりできるよう共通理解を図りました。

学習指導・道徳・体育的行事



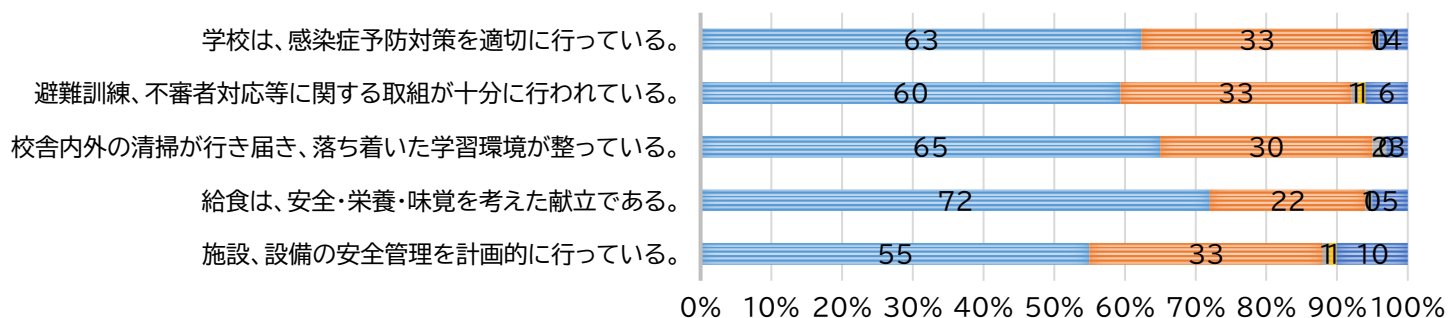
- 本校では今年度、体育科を中心に「運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に取り組む児童を育てる体育学習」の研究を行ってきました。年間を通して全学年が研究授業を行うことで、全体の系統性を意識しながら、児童が意欲をもって学習できる工夫を凝らした授業デザインを進めています。
- 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、校外学習を含む行事等を例年通り実施することは難しい状況でした。そのような中でも、感染症対策を講じた上での校外学習・学校行事、道徳授業地区公開講座を始めとした学校公開を実施し、保護者の皆様に参観していただくことができました。また、今年度も赤坂警察署にご協力いただき、交通安全・不審者対応・インターネットやSNSの使い方・薬物乱用防止など、児童の発達段階に合わせて、セーフティ教室を実施いたしました。さらに、出前授業や活発に異学年と交流する姿が見られた「赤小子どもまつり」を通して、児童に多くの体験や学びの場を提供することができました。昨年度から始まった「みなと子どもエコアクション(みなエコ活動)」として、各学級のエコ係や委員会活動を柱にSDGsに基づく活動を工夫し、エコキャップ回収運動も継続しています。
- タブレット端末の活用は、教師・児童どちらにも浸透し、新たな課題発見や授業改善の機会となっています。来年度以降も、地域や企業等の人材や教材を活用し、教員の研修機会を確保しながら、充実した授業実践へとつないでまいります。
- 今年度は3年ぶりに、作品展・音楽会を実施することができました。感染症対策の一つとして、児童も保護者の方も入れ替え制で実施させていただきました。また、作品展は中学校校舎の交流ホールを会場とすることで、広いスペースでゆっくり鑑賞していただくことができました。

生活指導



- 十分な距離を確保できる体育の授業や校庭遊びの時間を除き、日常的にマスクを付けているため、相手の表情を読み取りにくい日々が続いています。しかし、今年度も「あいさつ週間」での意識啓発や、生活態度の見本を大人が率先して示すことで、「明るく開かれた学校」を目指しています。自分の思いの伝え方、SNS やお金の使い方等、学校で共通理解すべききまりや約束は、全校で確認したり、学年集会で共通理解を図ったりしています。保護者会や学年便りでお知らせした内容は、家庭でも話題にしながら、お子様の様子をご確認ください。保・幼小中学校の連携の観点からも、学校生活のきまりを共通理解し、中学校進学へ向け身に付けておくべき社会的なルールに気付くことができるよう、指導してまいります。
- いじめや不登校の取組については、毎年「E:わからない」という評価を多くいただきます。なかなか積極的に公開できない事項ですが、本校では毎月「学校生活アンケート」を行うとともに、12 月には「体罰についてのアンケート」を実施し、その回答結果で気になる児童がいた場合には面談を行い、いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応に努めています。また、毎週金曜日には生活指導夕会を行い、児童の様子や学級の状況について、教職員全体で共通理解を図っています。さらに、必要に応じて関係諸機関と連携しケース会議を実施するなど、チームによる対応を進めています。その他、スクールカウンセラーによる全員面談(4・5年生)や個人面談でお話しさせていただく「WEB QU」の結果(4～6年生)等を活用し、多面的に児童の様子を捉え、個別に対応するよう心掛けています。

安心・安全



- 毎日の健康状態の確認、手洗いの励行、換気、黙食などは継続中です。港区のガイドラインに則り、今後も安全を最優先にして教育活動を行っていきます。毎月の避難訓練も実施方法を工夫し、避難経路の確認を中心に実施しました。また、朝や休み時間など指導者が近くにいらない場合の災害を想定し、児童が主体的に避難行動をとることができるような訓練も行いました。その他、幼小中連携した引き渡し訓練を実施し、有事の際の動きについて確認しました。不審者対応につきましては、訓練に加えて赤坂警察署と連携して情報共有を行い、交通安全を含め、安全な登下校ができるようにしています。ご家庭でも引き続き、防犯ブザーを点検し、電池の入れ替えや故障時の対応をお願いいたします。また、連れ去りなどの事件に巻き込まれないために、遅刻や早退の際には、必ず保護者の付き添いやお迎えが必要であることを改めてご確認ください。
- 給食に関しては、今年度も新1年生の保護者の方を中心にご来校いただき、少人数に分けた形での給食体験会を実施しました。児童が楽しんで食事をするができるよう、行事食や誕生日給食などの様々な献立の工夫があることをご理解いただきました。

改善点について

- 令和4年度から、ペーパーレス化を進めるため、学校便りと学年便りを一本化し、タブレット端末で確認していただけるようにしました。しかし、各学年の学習内容が分からないとのご指摘がありましたので、今後は月ごとに各教科の学習内容について、各学年のまなびポケットに掲載いたします。
- 低学年の着替えについて、気になるお子さんもいることから、今後は全学年男女分けて更衣をするようにします。
- 新型コロナウイルス感染予防対策(毎日の検温、黙食、マスクの着用)について、緩和してはどうかというご意見をいただきました。港区教育委員会の方向としては、港区内の学校の環境及び施設等の状況から、感染対策はこれまで通り行うこととしています。マスクの着用につきましては、現在でも屋外で十分な距離がとれる活動や体育の授業では外すよう指導をしています。
- 令和5年度から小中一貫教育校になることから、新1年生はから順次、新しいデザインの体育着を導入していきます。ただし、当面は移行期として、在校生は現在のものを継続して着用し、新規に購入する場合に新しいデザインのことを推奨していきます。
- ホームページの内容に古いものがあり、項目等も煩雑になってしまっている部分があるため、項目を含め内容の見直しをしていきます。学校行事や各学年の出前授業、学校生活の様子を定期的に更新し、情報公開に努めます。
- ここ数年、教室配置がたびたび変更になり、来校した保護者の方から分かりにくい、というお声をいただきました。新1年生保護者説明会の際に校内の案内図を配布するとともに、在校生のまなびポケットアカウントにデータ配信し、確認していただけるようにしていきます。なお、新年度になりましたら、保護者会の際に小中一貫校赤坂学園の教育活動についてご説明させていただきます。
- 教科書類等の学習道具の持ち帰りについては、教室に個々のボックスを置き、使わない場合は学校に置くようにしています。

おわりに

今年度も、本校の学校関係者評価にご協力いただき、ありがとうございました。今年度も多くの保護者・地域の皆様にご回答いただきました。本校の教育活動、そして子供たちの成長に大いに興味をもち、教育活動にご理解・ご協力くださっているお陰だと考えています。また、上記以外にも多くの自由意見をお寄せいただきました。これらを基に、新年度の教育課程や指導計画を作成し、本校の教育目標の具現化に努めます。

令和5年度に「小中一貫教育校赤坂学園」として開校します。これからも、保・幼小中の連携を深めながら、コミュニティ・スクールとしてPTAや地域の皆様と共に、開かれた学校づくりに努めてまいります。